

令和3年度全国学力・学習状況調査の結果・分析

南伊勢町
令和3年11月

本町では、教育施策や学校における指導方法の工夫改善につなげるため、これまでも、町学力向上委員会等で、児童・生徒の学力・学習状況を把握し、課題について検証してまいりました。今年度も、全小・中学校において、文部科学省が実施する全国学力・学習状況調査を通して、教科の概要とともに、児童・生徒の意識調査から学習意欲や学習方法等に見られる課題について分析を行いました。

本町の教育が目指すところは、学校の教育力や教職員の指導力を高めることにより、子どもたちが「知」「徳」「体」のバランスがとれた「生きる力」「人間力」を育成することです。

各学校において、本年度整備された1人1台の学習用端末を効果的に活用しながら、子どもの学力向上につながる「魅力ある授業づくり」等、具体的な指導方法の工夫改善を図るとともに、教育委員会としましても、調査結果の分析を各学校の授業研究を支援する体制づくり等、教育施策に反映させ、確かな学力を育む取組を積極的に進めてまいります。

教科に関する調査の結果・分析

(1) 本町における特徴的な傾向

<小学校国語>

○強み

・問題2二

平均正答率 95.6% (三重県 87.0%、全国 87.5%)

無解答率 0.0% (三重県 0.2%、全国 0.3%)

思考に関わる語句の使い方を理解し、話や文章の中で使うことができています。

・問題3二

平均正答率 68.9% (三重県 56.9%、全国 56.6%)

無解答率 6.7% (三重県 9.4%、全国 9.6%)

目的や意図に応じて、理由を明確にしながら自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができています。

・問題3三(2)イ

平均正答率 84.4% (三重県 73.7%、全国 67.0%)

無解答率 0.0% (三重県 2.6%、全国 3.8%)

文の中における主語と述語との関係を捉えることができています。

○弱み

・問題 1 一

平均正答率 57.8% (三重県 76.7%、全国 77.5%)

無解答率 0.0% (三重県 0.2%、全国 0.3%)

スピーチの構成について、目的に応じて話の内容を明確にできる力をつける必要があります。

・問題 1 二

平均正答率 60.0% (三重県 72.5%、全国 74.9%)

無解答率 0.0% (三重県 0.3%、全国 0.4%)

スピーチを聞く場面等において、資料を用いた目的を捉える力をつける必要があります。

■全体の傾向から見られる課題

○目的や意図に応じて、自分の考えが相手に伝わるように書き表す力はついてきましたが、より話の内容を明確にするといった、話すことや聞くことに関する力をつける必要があります。

<小学校算数>

○強み

問題 1 (2)

平均正答率 100.0% (三重県 87.2%、全国 86.7%)

無解答率 0.0% (三重県 1.6%、全国 1.7%)

速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察する力がついています。

問題 1 (3)

平均正答率 71.1% (三重県 54.3%、全国 55.8%)

無解答率 0.0% (三重県 1.2%、全国 1.4%)

速さを求める除法の式と商の意味の理解を深めることができます。

問題 2 (3)

平均正答率 64.4% (三重県 45.3%、全国 46.0%)

無解答率 0.0% (三重県 4.9%、全国 4.6%)

複数の図形を組み合わせた平行四辺形について、図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉え、面積の求め方と答えを記述する力がついています。

○弱み

・問題3（2）

平均正答率 84.4%（三重県 90.7%、全国 90.7%）

無解答率 0.0%（三重県 0.4%、全国 0.4%）

棒グラフから、項目間の関係を読み取る力をつける必要があります。

・問題3（5）

平均正答率 66.7%（三重県 73.1%、全国 73.9%）

無解答率 0.0%（三重県 1.1%、全国 1.3%）

集団の特徴を捉えるために、どのようなデータを集めるべきかを判断する力をつける必要があります。

■全体の傾向から見られる課題

○速さと時間、道のりの関係について考察する力の向上が見られます。一方で、必要なデータを収集して分析し、その傾向を踏まえて課題を解決できる力をつける必要があります。

<中学校国語>

○強み

・問題2二

平均正答率 77.8%（三重県 73.6%、全国 74.5%）

無解答率 9.3%（三重県 8.4%、全国 8.5%）

書いた文章を互いに読み合い、文章の構成を工夫して考える力がついています。

・問題3四

平均正答率 25.9%（三重県 17.6%、全国 20.5%）

無解答率 20.4%（三重県 22.7%、全国 24.1%）

文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつ力がついています。

○弱み

・問題2一

平均正答率 20.4%（三重県 23.0%、全国 24.8%）

無解答率 0.0%（三重県 0.4%、全国 0.3%）

書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係に注意して書く力をつける必要があります。

・問題 4 三

平均正答率 35.2% (三重県 39.6%、全国 40.3%)

無解答率 1.9% (三重県 1.6%、全国 1.7%)

相手や場に応じて敬語を適切に使える力をつける必要があります。

■全体の傾向から見られる課題

○情報を整理して文章構成の工夫を考える力、文章に表れているものの見方や考え方を捉える力がついています。一方で語句や文の使い方、敬語の表現について理解して記述したり発言したりする力をつける必要があります。

<中学校数学>

○強み

・問題 1

平均正答率 87.0% (三重県 78.6%、全国 77.1%)

無解答率 1.9% (三重県 0.7%、全国 0.8%)

整式の加法と減法の計算をする力がついています。

・問題 8 (2)

平均正答率 50.0% (三重県 38.3%、全国 36.8%)

無解答率 0.0% (三重県 1.0%、全国 1.0%)

相対度数の必要性和意味の理解を深めることができます。

○弱み

・問題 4

平均正答率 33.3% (三重県 51.4%、全国 48.0%)

無解答率 11.1% (三重県 6.4%、全国 9.3%)

関数の意味について理解を深める必要があります。

・問題 6 (2)

平均正答率 61.1% (三重県 62.3%、全国 61.8%)

無解答率 11.1% (三重県 14.3%、全国 15.4%)

目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明する力をつける必要があります。

■全体の傾向から見られる課題

○事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する力がついています。一方で、関数についての理解を深めていく必要があります。

(2) 学習への関心・意欲・態度

<全体的傾向と課題>

○国語・算数について、小学校の意欲が高く、肯定的な意見が多い。

特に算数・数学に関して、小中学校ともに社会に出たときの必要性を感じている割合が高い。

○英語においては、「英語の勉強は好きですか」の質問に対して小学校は肯定的な意見が多いものの、中学校との意見の割合に差が生じている。また、学校以外で英語を活用する機会が少ない生徒の割合が高い。

質問項目		南伊勢町	三重県	全国
国語の勉強は好きですか	小	60.0	56.1	58.4
	中	38.9	61.0	60.8
国語の授業の内容はよく分かりますか	小	91.1	84.9	84.2
	中	72.2	83.7	80.1
国語の授業で学習したことは、将来社会に出たときに役に立つと思いますか。	小	100.0	92.0	91.8
	中	87.0	90.4	88.7
算数・数学の勉強は好きですか	小	77.7	69.9	67.8
	中	50.0	59.2	59.1
算数・数学の授業の内容はよく分かりますか	小	88.9	87.0	84.6
	中	83.3	77.5	74.6
算数・数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たとき役に立つとおもいますか	小	93.4	93.3	92.6
	中	85.2	76.6	74.6
英語の勉強は好きですか	小	80.0	68.3	68.3
	中	48.1	57.5	56.7
学校の授業やそのための学習以外で、日常的に英語を使う機会が十分にありましたか	小	33.3	46.5	44.4
	中	26.0	37.2	34.8

※上記については「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した数値